

新通小学校分離新設校 計画概要

1. 事業の趣旨

新通小学校の児童数増加に対応するため、既存の通学区域を分離し、新たに校舎及び屋内体育館を建設することにより、教育環境の改善を図る。

2. 施設づくりの基本理念

ページ2による。

3. 施設づくりの基本方針

ページ3、4による。

4. 計画の内容

校舎棟、及び屋内体育館棟の建設、グラウンド及び外構の整備

- ・校舎棟面積 約6,780㎡
- ・プール（屋上設置） 25m×6コース
- ・屋内体育館棟 約1,260㎡
- ・グラウンド・外構 適宜
- ・ひまわりクラブ 約450㎡

5. 必要諸室

別紙 新通小学校分離新設校 必要諸室による。

6. 児童・学級数推計

学年別児童・学級数推計(平成32年度)

学年	平成32年度	
	児童数	学級数
1	79	3
2	65	3
3	98	3
4	86	3
5	107	4
6	88	3
計	523	19
(特支学級数)		3
学級数		22

※H27年度時点の推計による

I 新通小学校分離新設校の基本理念

1. 新潟市教育ビジョン

基本目標

- 学力・体力に自信をもち、世界と共に生きる心豊かな子ども
- 生涯を通じて学び育つ、想像力と人間力あふれる新潟市民
- 自立した学びと開かれた学びを支援する学習環境

2. 新通小学校の教育目標（参考）

新通小学校では、

「やさしく かしく たくましく」

を教育目標に掲げています。

重点目標は、

「自分の力に自信をもち、新通を誇れる子どもの育成」
です。

■めざす子どもの姿

- ・かかわりあう力を高める（徳）
- ・学びとる力を高める（知）
- ・健やかな体と心を鍛える（体）
- ・認め合う心をはぐくむ（特）

3. 学校づくりの基本理念

新潟市教育ビジョン（基本目標）を踏まえ、現新通小学校の教育目標や新潟市学校施設整備指針を基に以下の事項を学校づくりの基本理念とします。

①多様な学びに対応できる学校

②安心・安全で、人と環境にやさしい学校

Ⅱ 施設づくりの基本方針

新通小学校分離新設校の基本理念を基に、以下の事項を施設づくりの基本方針とします。

1. 多様な学びに対応できる学校をめざして

(1) 学力向上のための施設環境の整備

- ・少人数学習やグループ学習、学年集会や合同授業など多様な利用形態に対応できる廊下拡張型多目的スペースを設置する。
- ・様々な学習を支える学習環境をつくるため、情報を得る道具となる図書やコンピュータが連携して利用できる教室の配置を検討する。
- ・音楽室は、学校内外への音の影響を気にせずに利用できるよう配慮する。
- ・普通教室、特別教室をまとまりのある配置とし、施設全体で有機的に学習機能を発揮できる施設とする。
- ・児童が日中一番長く滞在する普通教室は、隣接道路からの交通騒音に配慮した配置又は設備を検討する。

(2) 豊かな心と健やかな体をつくる施設環境の整備

- ・快適であたたかなぬくもりが感じられるよう内装を木質化する。
- ・通風、採光に配慮した居心地のよい生活空間とする。
- ・教室の外にも児童同士や先生との会話（交流）のきっかけが生まれる場所をもうける。
- ・グラウンドは、飛砂防止や排水性に配慮する。

(3) 地域と学校が協働し共に歩む施設環境の整備

- ・地域の人が利用がしやすいよう、開放部分と非開放部分を分かりやすく区画し、学校のまとまりのある活動空間を遮ることがない移動しやすい動線計画とする。
- ・地域開放可能な特別教室は、児童の学習環境を優先に考えながら、地域の人にも利用しやすいよう設置する階や動線を検討する。
- ・学校運営を支援する地域諸団体及びPTAの活動の場としてボランティア室の整備をする。

2. 安心・安全で人と環境にやさしい学校をめざして

(1) 児童の安全と健康に配慮した施設の整備

- ・子どもたちの安全確保を最優先に考えた施設とする。
- ・職員室などの管理諸室を1階に配置し、死角を少なくするなど安全管理がしやすいよう施設配置に配慮する。
- ・ユニバーサルデザイン（バリアフリー）を取り入れた施設づくりを行う。
- ・学童保育施設（ひまわりクラブ）は安全管理に配慮し、校舎と一体的に整備する。

(2) 近隣住民・周辺環境に配慮した施設の整備

- ・近隣への日影、学習騒音、プライバシーなどに配慮する。
- ・周辺に調和した景観形成を図る。
- ・風向きなど地域の環境に合わせた施設づくりとする。

(3) 地球環境にやさしい施設の整備

- ・建物の断熱化を図り、環境への負荷を低減した施設とする。
- ・LED照明や節水型便器などの省資源・省エネルギーの設備機器を採用する。
- ・環境教育の身近な教材として太陽光発電設備の設置を想定した計画とする。

(4) 一時避難所としての防災機能を備えた施設の整備

- ・火災や水害に強い構造とし、耐震性能を高めたつくりとする。
- ・災害時の一時避難所としてハザードマップの浸水深さ・津波浸水想定に配慮した施設とする。

新通小学校分離新設校 必要諸室

部門	室名	室数	1室面積	面積	開放エリア	備考
学習関係諸室	普通教室	19	64	1216		
	特別支援学級	3	64	192		
	廊下拡張型多目的スペース	適宜	1022	適宜		
	多目的教室	適宜		適宜	○	少人数学習室と兼ねる
	家庭科室	1	128	128	○	準備室含む
	図書室	1	128	128	○	司書コーナー、書庫含む
	CP室	1	128	128		
	児童会室	1	64	64		普通教室へ転用可能とする
	理科室	2	128	256	○	準備室含む
	図工室	1	128	128	○	準備室含む
	相談室	1	適宜	適宜		
	音楽室	2	128	256	○	準備室含む
	視聴覚室	1	適宜	適宜	○	多目的教室兼用可
	放送室	1	適宜	適宜		
教材室	適宜	適宜	適宜			
管理関係室	教務室	1	160	160		印刷・給湯含む
	校長室	1	32	32		
	校歴室	1	適宜	適宜	適宜	
	ボランティア室	1	64	64	○	
	用務員作業室	1	適宜	適宜		
	保健室	1	64	64		
	職員更衣室(男女)	1	適宜	適宜		
	会議室	1	適宜	適宜	適宜	
	職員トイレ(男女)	1	適宜	適宜		
共通空間	昇降口	適宜	適宜	適宜	開放用のみ	児童・職員・来校者・開放用
	トイレ	適宜	適宜	適宜	○	身障者用含む
	エレベータ	適宜	適宜	適宜	適宜	
	廊下・階段	適宜	適宜	適宜	適宜	開放時の2方向避難を確保
給食 (自校方式)	調理室	1	266	266		
	洗浄室	1				
	下処理室	1				
	検収室	1				
	食品庫	1				
	物品庫	1				
	事務室	1				
	休憩室	1				
	トイレ	1				
	シャワー室	1				
校舎 小計				6598		
屋内体育館	屋内体育館	1	1258	1258		
	屋内体育館接続廊下	適宜	適宜	適宜		
屋内体育館 小計				1258		
その他 (ひまわり クラブ)	事務室	1	20	20		
	和室、遊戯	1	292	292		
	廊下・昇降口	適宜	適宜	適宜		
	便所	適宜	適宜	適宜		
その他 小計				450		
プール	25m×6コース	1		適宜		
	付属室	適宜		180		
プール 小計				180		
全体 合計				8752		

※ 必用諸室の面積は参考程度とし、実情に合わせ検討すること。

※ 上記に記載のない室についても、必用に応じ追加すること。